

情報科学部新入生向け 教職課程ガイダンス

～2019年度以降入学対象～



以下2点の資料を使いますので、お手元にご用意ください。

1

2020年度教職課程履修の手引き

<https://www.hosei.ac.jp/application/files/7515/8580/3452/20200330kyousyoku2020.pdf>



2

2020年度時間割表

https://cis.hosei.ac.jp/wp-content/uploads/2020/04/2020Timetable_2015.pdf



1 基本情報

まずは大まかな流れを確認してください。各ガイダンスには必ず参加しましょう。

1 年 生	2 年 生	3 年 生	4 年 生
<p>【教職課程の履修を希望する1年生対象】 4月上旬 教職ガイダンス</p> <p>【教職課程の履修を希望する1年生対象】 9月中旬 教職課程登録ガイダンス</p> <p>【教職課程の履修を希望する1年生対象】 9月下旬 教職課程登録届提出・履修カルテの受領</p> <p>【2021年度介護等体験希望者対象】 11月上旬 介護等体験ガイダンス</p> <p>【2021年度介護等体験希望者対象】 11月上旬 介護等体験希望申請</p> <p>【2021年度介護等体験希望者対象】 12月上旬 麻疹抗体検査</p> <p>【2021年度介護等体験希望者対象】 1月中旬 介護等体験申込・実習費納入</p>	<p>【2020年度介護等体験希望者対象】 4月上旬 介護等体験事前指導</p> <p>【2020年度介護等体験希望者対象】 5月頃～ 介護等体験開始</p> <p>【2020年度介護等体験希望者対象】 5月以降随時 介護等体験後の書類提出</p> <p>【2022年度教育実習希望者対象】 1月中旬 教育実習希望者ガイダンス 「教育実習の手引き」配布</p>	<p>【3年生対象】 4月上旬 履修カルテの提出</p> <p>【2021年度教育実習予定者対象】 4月上旬 教育実習希望者登録（付属校希望者のみ）</p> <p>【2021年度教育実習予定者対象】 6月下旬 教育実習希望者登録票・教育実習受入内語書の提出（付属校以外）</p> <p>【2021年度教育実習予定者対象】 9月～1月 教育実習事前指導</p> <p>【2021年度教育実習予定者対象】 12月頃 教育実習関係書類の郵送または配布</p> <p>【2021年度教育実習予定者対象】 3月頃 教育実習票の提出・教育実習料の納入・教育実習日誌の配付 実習用定期券申込（該当者のみ）</p> <p>【2021年度教育実習予定者対象】 3月頃 東京都公立中学・高校実習者のための個別ガイダンス（市ヶ谷キャンパス）</p>	<p>【2020年度教育実習予定者対象】 4月上旬 教育実習特別講義 履修カルテ提出</p> <p>【2020年度教育実習予定者対象】 5月頃～ 教育実習開始</p> <p>【2020年度免許取得見込者対象】 7月上旬 教員免許状一括申請手続</p> <p>【2020年度教育実習実施者対象】 9月頃 教育実習日誌提出（春学期実施者）</p> <p>【2020年度教育実習実施者対象】 9月～1月 履修カルテ提出 教育実習事後指導 教職実践演習</p> <p>【2020年度教育実習実施者対象】 10月頃 教育実習日誌提出（秋学期実施者）</p> <p>【2020年度免許取得見込者対象】 12月上旬 一括申請免許状授与申請書への署名・捺印</p> <p>【2020年度免許取得見込者対象】 3月下旬 教員免許状の交付・介護等体験証明書および教育実習日誌の返却</p>

新型コロナウイルス感染症の影響拡大に伴い、日程等は変更の可能性があります。Web掲示板等の案内をこまめにチェックしてください。

自分でスケジュール管理をしましょう！

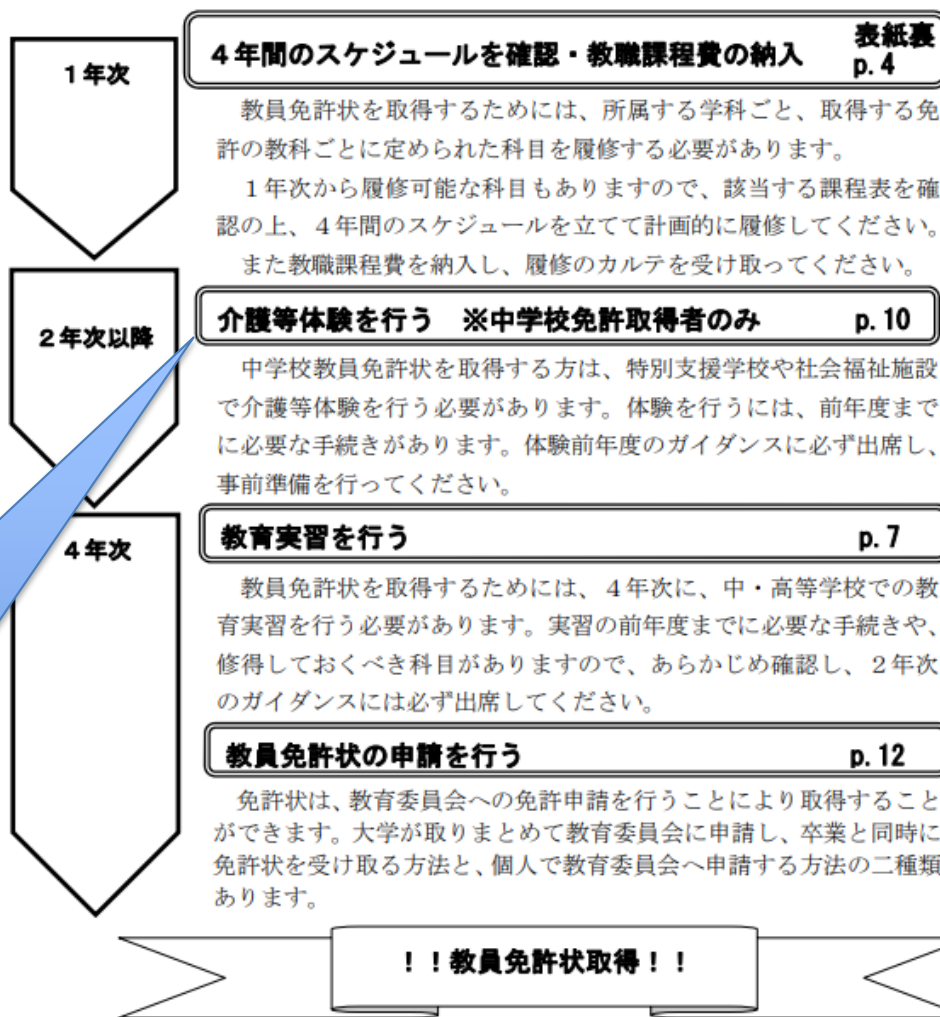
教員免許取得までの流れ【P2】

重要!

計画的な履修が大切です！！

- 卒業所要単位数を超えて単位修得が必要
- 学部必修科目と教職科目が重なることもあり得ます
- 別途費用もかかります
➡手引きP4をご確認ください。

情報科学部生は中学校免許は取得できないため、介護等体験は不要となります。



教職科目を履修する・「履修カルテ」を記入する

教員免許状、各種書類、証明書は大切に保管してください

取得できる免許種類【P3】

学部・学科別取得免許一覧で 自分が取得できる免許の種類を確認しましょう。

免許の種類		中学校教諭 一種免許状		高等学校教諭 一種免許状		
教 科		理科	数学	理科	数学	情報
学 科						
情報科学部	コンピュータ科学科					○
	デジタルメディア学科					○
理工学部	機械工学科		○		○	
	電気電子工学科		○		○	
	応用情報工学科		○		○	○
	経営システム工学科		○		○	
	創生科学科	○	○	○	○	
生命科学部	生命機能学科	○		○		
	環境応用化学科	○		○		
	応用植物科学科	○		○		

情報科学部生は、
「高校・情報」の免許のみ
取得できます。
※数学/理科や中学校
免許は在学中は取得
できません。

所属する学部学科によって、取得できる学校種と免許教科が決まっています。

※情報科学部では高校・情報の免許しか取得できません。情報科の教員は募集枠がとても少ないのが現状です。（文科省が採用を促進するよう全国に呼び掛けていますので、今後採用数が増えるかもしれません。）

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/zyouhou/1368121.htm

法令上の取得要件が書いてあります。

- 1 学士の学位を有すること（**大学を卒業すること**）
- 2 卒業までに**免許状取得のために必要な科目を修得**すること

そのほかにも、下のようなことが必要です。

履修カルテ記入

※中学のみ
介護等体験

教育実習

一括申請

2 履修の仕方

注意事項【P6】

a. 教職課程の科目を履修する場合の年間履修単位制限

学部履修の手引き等に記載されている通り、半期または年間に登録できる単位数には制限があります。しかし教職課程の科目履修はこの限りではありませんので、以下の通り、制限を超えて登録することができます。

・理工・生命科学部

教職課程の科目の履修には上限はありませんので、時間割上可能な範囲であればいくつでも登録することができます。ただし、制限単位数を超えて登録できる科目は、**卒業所要単位外の科目（課程表の■または●の科目）**に限られます。

・情報科学部

履修ガイドに記載されている年間最大履修単位数を超えて登録できます。ただし、登録できる科目は、**卒業所要単位外の科目（課程表の■の科目）**に限られます。

また、卒業所要単位外の科目には「教職課程科目」の他に、「資格課程科目」「大学院科目」「リクエスト集中講義」などが含まれます。これらの科目の履修により、教職科目の履修に支障をきたさぬよう注意が必要です。

b. 課程表の中に開設学部・学科について表記されている場合、自分の所属以外の学部・学科が開設している科目です。その科目の開講情報（休講等）は、開設学部の掲示板もしくは教職・資格の掲示板で確認してください。

c. 各教科の対象となる科目が変更となることもあるので、必ず毎年度当初に「教職課程履修の手引き」で科目の確認をしてください。

自分の入学年度のページを確認しましょう。

◆情報科学部

コンピュータ科学科

2015～2017 年度入学者用	高校一種免許状【情報】	...	P 20
2018 年度入学者用	高校一種免許状【情報】	...	P 21
2019 年度以降入学者用	高校一種免許状【情報】	...	P 22

デジタルメディア学科

2015～2017 年度入学者用	高校一種免許状【情報】	...	P 23
2018 年度入学者用	高校一種免許状【情報】	...	P 24
2019 年度以降入学者用	高校一種免許状【情報】	...	P 25

新入生は **2019年度以降入学者用**

自分の入学年度に沿った履修をすることが大切です。

絶対に間違えないこと！

自分の学部・学科・入学年度と、取りたい免許種・教科に該当する課程表を見てください。

入学年度によって、課程表が違うことがあります。

○学部○○学科
中学校一種免許状（数学）
2019年度以降入学者

絶対に間違えないこと！

「課程表の見方」を説明します。

必修	科目名	単位数	学年	備考	免許取得条件	法令上の区分
○	離散数学(電気)	2	1年～	電気電子工学科主修科目	20単位以上 25単位以上	<div> <div> <div>代数学</div> <div>幾何学</div> <div>解析学</div> <div>確率論・統計学</div> <div>コンピュータ</div> </div> </div>
○	応用線形代数	2	2年～	電気電子工学科主修科目		
○	■幾何学A	2	2年～			
○	■幾何学B	2	2年～			
○	■幾何学C	2	2年～			
○	機械製図	2	2年～			
○	図形科学	2	1年～			
○	応用数学(機械)	2	2年～			
○	応用解析(機械)	2	2年～			
○	ベクトル解析	2	2年～			
○	計算力学	2	3年～			
○	確率統計(機械)	2	1年～			
○	プログラミング言語Fortran(機械)	2	1年～			
○	CAD入門	2	1年～			
○	プログラミング言語C(機械)	2	1年～			
○	■数学科教育法(1)	2	2年～		59単位以上	<div> 各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。) </div>
○	■数学科教育法(2)	2	2年～			
○	■数学科教育法(3)	2	2年～			
○	■数学科教育法(4)	2	2年～			
○	■教育原理	2	1年～			
○	■教職入門	2	1年～			
○	■教育の制度・経営	2	1年～			
○	■教育心理学	2	1年～			
○	■特別な教育的ニーズの理解と支援	2	1年～			
○	■教育課程論	2	2年～			
○	■道徳教育指導論	2	2年～			
○	■総合的な学習の時間の指導法	2	2年～			
○	■特別活動論	2	2年～			
○	■教育方法論	2	2年～			
○	■生徒・進路指導論	2	2年～			
○	■教育相談	2	2年～			
○	■教育実習事前指導	2	3年			
○	■教育実習(中・高) (事前・事後指導1単位を含む)	5	4年			
○	■教職実践演習(中・高)	2	4年			
○	法学(日本国憲法)	2	1年～		66 条の6 に 定め る 科 目	<div> 日本国憲法 体育 外国語コミュニケーション 情報機器の操作 </div>
△	スポーツ健康科学実習Ⅰ	1	1年～			
△	スポーツ健康科学実習Ⅱ	1	1年～	4科目中2科目を選択必修		
△	スポーツ健康科学実習Ⅲ	1	1年～			
△	スポーツ健康科学実習Ⅳ	1	1年～			
○	コミュニケーション・ストラテジー	2	1年～			
○	アビリティ・ライティング	2	2年～			
○	情報リテラシーと表現技術	2	1年～			

・ 中学免許取得には上記単位の修得の他に、「介護等体験」実習を行い、実習施設による証明を得ることが必要です。

○（必修）：

必ず修得すべき科目

△（選択必修）：

その枠の科目の中から備考等の条件を満たすように選んで修得すべき科目

空欄（選択）：

修得してもしなくてもいい科目

但し、備考等の条件を満たすため使用する場合があります。

科目名に■のある科目：

卒業所要単位にならない科目

※黒■がついていない科目は、教職にも、卒業にも使える科目

「課程表の見方」を説明します。

課程表 理工学部 機械工学科 中・高専一貫教育 数【数学】

必修	科目名	単位	学年	備考	免状取得条件	法上の区分
○	離散数学(電気)	2	1年～	電気電子工学科主修科目	20単位以上	代数学
○	応用線形代数	2	2年～	電気電子工学科主修科目	25単位以上	代数学
○	幾何学A	2	2年～			幾何学
○	幾何学B	2	2年～			幾何学
○	幾何学C	2	2年～			幾何学
	機械製図	2	2年～			解析学
	図形科学	2	1年～			解析学
○	応用数学(機械)	2	2年～			確率論・統計学
○	応用解析(機械)	2	2年～			確率論・統計学
○	ベクトル解析	2	2年～			確率論・統計学
	計算力学	2	3年～			コンピュータ
○	確率統計(機械)	2	1年～			コンピュータ
○	プログラミング言語Fortran(機械)	2	1年～			コンピュータ
○	CAD入門	2	1年～			コンピュータ
○	プログラミング言語C(機械)	2	1年～			コンピュータ
○	数学科教育法(1)	2	2年～		59単位以上	各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)
○	数学科教育法(2)	2	2年～			各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)
○	数学科教育法(3)	2	2年～			各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)
○	数学科教育法(4)	2	2年～			各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)
○	教育原理	2	1年～			教育の歴史思想
○	教育入門	2	1年～			教育の歴史思想
○	教育の制度・経営	2	1年～			教育の歴史思想
○	教育心理学	2	1年～			教育の歴史思想
○	特別な教育的ニーズの理解と支援	2	1年～			教育の歴史思想
○	教育課程論	2	2年～			教育の歴史思想
○	道徳教育指導論	2	2年～			教育の歴史思想
○	総合的な学習の時間の指導法	2	2年～			教育の歴史思想
○	特別活動論	2	2年～			教育の歴史思想
○	教育方法論	2	2年～			教育の歴史思想
○	生徒・進路指導論	2	2年～			教育の歴史思想
○	教育相談	2	2年～			教育の歴史思想
○	教育実習事前指導	—	3年			教育の歴史思想
○	教育実習(中・高) (事前・事後指導1単位を含む)	5	4年			教育実習
○	教職実践演習(中・高)	2	4年			実践演習
○	法学(日本国憲法)	2	1年～		2単位	日本国憲法
△	スポーツ健康科学実習Ⅰ	1	1年～	科目中2科目を選択必須	2単位	体育
△	スポーツ健康科学実習Ⅱ	1	1年～			体育
△	スポーツ健康科学実習Ⅲ	1	1年～			体育
△	スポーツ健康科学実習Ⅳ	1	1年～			体育
○	コミュニケーション・ストラテジー	2	1年～		4単位	外国語コミュニケーション
○	アビリティ・ライティング	2	2年～			外国語コミュニケーション
○	情報リテラシーと表現技術	2	1年～		2単位	情報機器の操作

・ 中学免許取得には上記単位の修得の他に、「介護(体験)実習を行い、実施設による研修を得ることが必要です。

科目主催する学科を表しています。

➡該当学科の時間割を確認してください。

単位：

合格した場合取得できる単位数

学年：

1年～➡1年生から履修可能
(2年生以降も履修できます)

この枠の科目群の中から、必要最低限の単位数を必ず取得してください。

◆自分の学部・学科・入学年度・免許教科に対応した課程表を見て、履修計画を立ててください。

◆主体性を持って取り組む必要があります。掲示等きちんと確認し、提出物の期限を厳守してください。（確認を怠ったことによる不利益は全て自己責任です。）

必ず履修登録 (本登録) を してください

- 学部科目と同じように仮登録と本登録をしてください。
- 授業開始も学部科目と同じです。

計画的な履修が 大切です

- 卒業所要単位数をこえて単位修得が必要
- 学部必修科目と教職科目が重なることもあり得ます
- 別途費用もかかります

3 その他必要な 事項・手続き

要綱P4 (1)教職課程費について (2)履修カルテについて

法政大学教職課程

履修カルテ

2019 年度以降入学者用

学部	学科	学生証番号	入学年度
ふりがな			
氏名			

取得 予定 免許	中学・高校	一種・専修	
	中学・高校	一種・専修	
	中学・高校	一種・専修	
	中学・高校	一種・専修	

履修カルテ

1 年生から記入が必要です。

教職課程費

3 万円の納入が必要です。

教職課程費を納めると履修カルテを受け取ることができます。

詳しくは、秋学期教職課程登録ガイド
ンスで説明します。

教育実習は、免許取得のために必須です

- 3年「教育実習（事前指導）」、4年「実習校実習」・「事後指導」から構成されます。
- (1)履修対象者 に書いてある要件を満たし、手続きをする必要があります。**必ず読んで理解し、意識して履修して下さい。**
- 4年生で実習校実習をします。高校は2週間の実習が必要。**実習時期は5～6月が多く、就活と重なる可能性があります、教育実習を優先していただきます。**

教員免許状一括申請

4年生になったら手続きが必要です

教員免許状一括申請

- 大学が、免許状取得希望学生をとりまとめて東京都教育委員会へ申請を行うこと
- 卒業と同時に免許状を取得することができます
- 申込みが必要

申込み

4年生7月におこなう**ガイダンス**に必ず参加して下さい
手数料がかかります（申請科目数により異なります）
表紙次ページで日程を確認して下さい

4 相談窓口とWeb掲示板

教職科目の履修・登録および掲示について

(1) 教職課程履修の相談は 情報科学部窓口へ

(※窓口閉鎖期間中は問合せフォームへ)

- 履修方法が知りたい
- 1年間で何単位まで履修できるの？ など

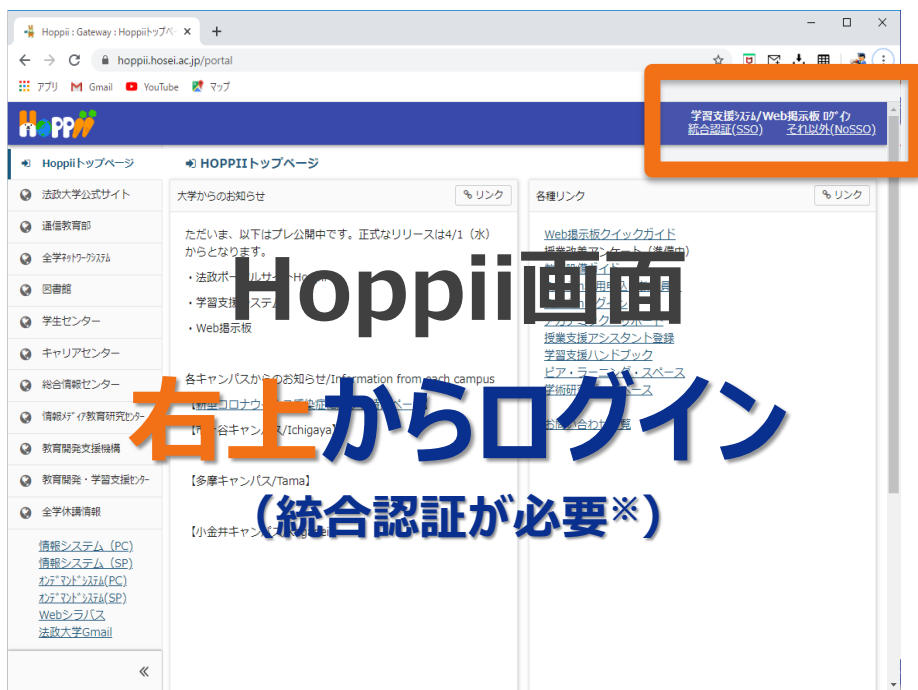
教職科目の履修・登録および掲示について

(2)授業情報は 学習支援システムと Web掲示板を参照

- 授業の休講・教室変更・曜日時限変更が知りたい
- レポート課題・試験情報が知りたい など

学習支援システム・Web掲示板へのアクセス方法

Hoppii→**学習支援システム**→**Web掲示板**



<https://hoppii.hosei.ac.jp/>

※ 総合認証をお持ちでない方には、学習支援システムログイン用のユーザーIDとパスワードを配付します

(3)大学のGmailも こまめに確認してください。

- 大事なお知らせが多いです。

**(4) 教育実習・
一括申請については
情報科学部担当へ**

- Web掲示板等に掲載します
- 教職・資格担当窓口は、管理棟2階です
- 教職課程センターHPもあわせて確認して下さい

(5)教員採用について知りたい、 教員になろうか迷っている方は **教職課程センターへ**

- 教員免許を取ろうか迷っている、相談したい
- 教員採用情報や学校ボランティアのことが知りたい
- 西館地下1階にあります
- https://www.hosei.ac.jp/kyoushoku_katei/



教職課程履修の手引きは
すみずみまでよくお読みください。

(ご自身の入学年度・学部学科に応じた箇所です)

5 終わりに

教職課程の履修には、想像以上に大きな負担がかかります。

- ✓ 情報科学部生が取得できる教員免許は、「高校・情報」のみです。情報科教員の募集数は（今後増加が見込まれるものの）まだ少ないのが現状です。
- ✓ 教職課程を修めるには、学部の卒業所要単位数（124単位）を超えて、教職専門科目等を履修しなければなりません。平日5時限目や土曜に教職課程の必修科目が入ることも多く、また学部科目のレポート・課題をこなしながら教職課程にも取り組まねばならず、学生生活は忙しくなります。
- ✓ 教職課程の履修には、通常の学費の他に教職課程費がかかります。

だからこそ・・・

やりとげるには、**強い決意と覚悟**が必要です！

ご自身の充実した大学生活のために

教員は、人間の成長に直接かわり、やりがいやよろこびを感じられる
素晴らしい仕事です。

一方で、免許取得のためにはやるべきことがたくさんあります。

充実した大学生活の一方、重荷になることも。

本当に教員免許を取得したいのか、する必要があるのか、
必ず考えなければならない場面が出てきます。

自分自身で考え、判断しましょう。

教員になる決意をしている方、
採用試験対策はお早めに。

教職課程センターを活用してください！

